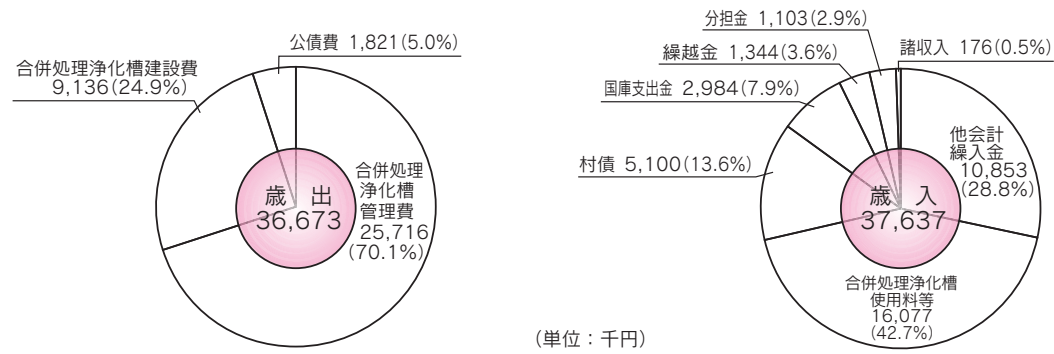


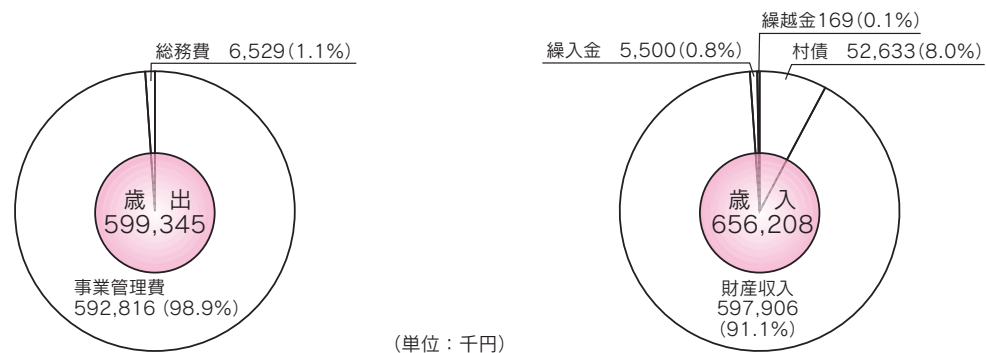
戸別合併処理浄化槽  
特別会計

歳入総額3,763万6,755円に対し、歳出総額は3,667万3,103円となり、差引剰余は96万3,652円でした。  
 ●事業内容 新規設置基数 10基  
 ●村管理浄化槽総数 363基



特宅地別造成事業  
特別会計

歳入総額6億5,620万8,032円に対し、歳出総額は5億9,934万4,854円となり、差引剰余は5,686万3,178円でした。  
 ●事業内容 塩浪地区住宅団地造成工事  
 ●開発面積 64,431.92㎡



水道事業  
特別会計

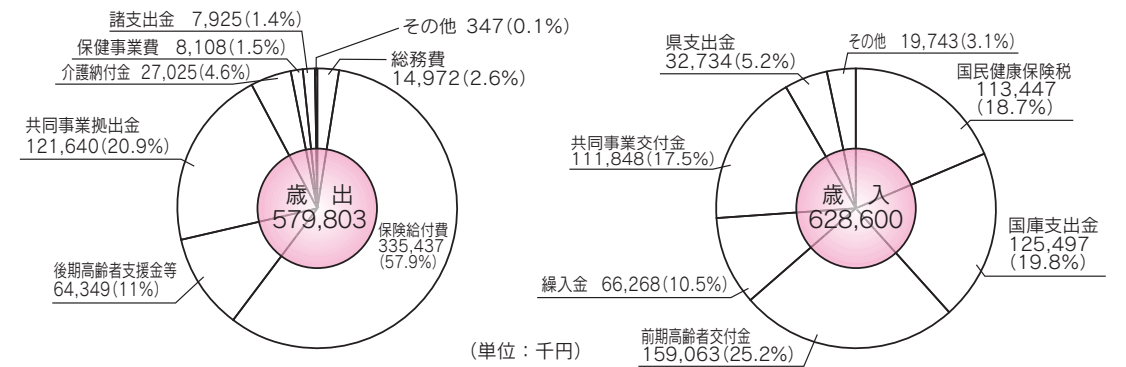
【給水状況】  
 年間総給水量は72万0,112㎡で、前年度比で5.2%減少しました。有収水量(料金収入となるもの)は61万7,083㎡で前年度比で8.4%の減少となりました。  
 給水人口は5,762人(前年度比45人増)、給水戸数は2,016戸(前年度比66戸増)となり、普及率は98.6%となりました。  
 【財政状況】  
 ●収益的収支 支出については委託料が前年度に対し約40%の増となりましたが、収入は住宅建築に伴う水道加入金の増や、水道高料金対策補助金により、純利益927万1,460円を計上しました。  
 ●資本的収支 収入は開発負担金64万4,112円、支出は1,623万6,477円となり、不足額1,559万2,365円は過年度損益勘定留保資金で補てんしました。

収益的収支 (税抜き)			資本的収支 (税込み)		
収入合計	234,954	給水収益 182,520 (77.6%) その他 52,434 (22.4%)	収入合計	644	開発負担金 644 (100.0%)
支出合計	225,683	減価償却費 50,937 (22.6%) 受水費 122,348 (54.2%) その他 36,761 (16.3%) 支払利息 5,066 (2.2%) 人件費 10,571 (4.7%) 当年歳納利益 9,271	支出合計	16,237	建設改良費 609 (3.8%) 企業債償還金 15,628 (96.2%)

(単位：千円)

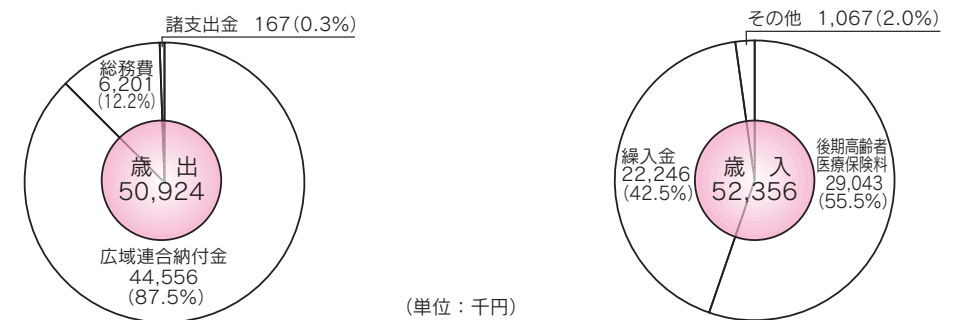
国民健康保険事業  
勘定特別会計

歳入総額6億2,860万0,048円に対し、歳出総額は5億7,980万2,588円となり、差引剰余は4,879万7,460円、このうち3,000万円を基金積立としました。平成29年度の総医療費は3億3,543万6,582円、一人当たり医療費27万4,948円になりました。  
 ●国保加入世帯数 681世帯(平成29年度平均) ●国保被保険者数 1,220人(平成29年度平均)



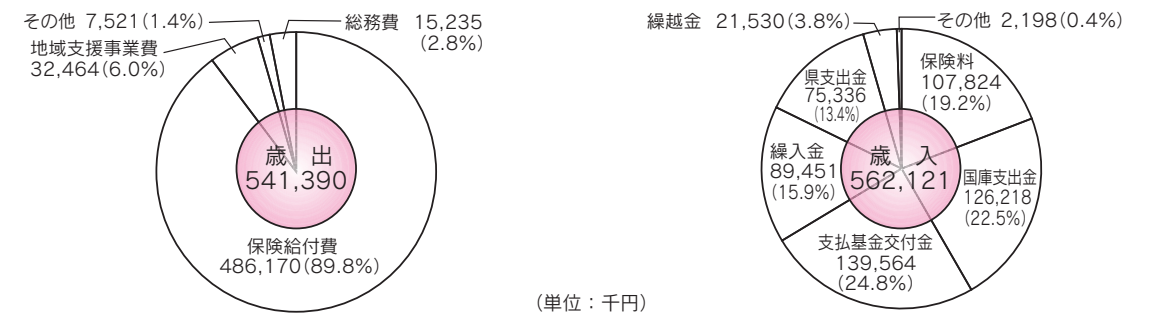
後期高齢者医療  
特別会計

歳入総額5,235万6,486円に対し、歳出総額5,092万4,118円となり、差引剰余は143万2,368円でした。保険料のうち、特別徴収率は100%、普通徴収率は97.8%、全体で99.1%の収納率になりました。



介護特別保険事業  
勘定特別会計

歳入総額5億6,212万1,013円に対し、歳出総額5億4,138万9,917円となり、差引剰余は2,073万1,096円でした。  
 ●要介護認定者数 320人(対前年8人増、2.6%増)  
 ●居宅サービス等延利用者数 2,359人(対前年39人増、1.7%増)  
 ● // 延利用件数 6,725件(対前年99件増、1.4%増)  
 ●施設サービス延利用件数 709件(対前年57件増、8.7%増)  
 ●地域密着型サービス延利用件数 319件(対前年60件減、15.8%減)



下水道事業  
特別会計

歳入総額3億142万2,510円に対し、歳出総額は2億9,646万2,486円となり、差引剰余は496万244円でした。  
 ●事業内容 沢田・古館橋マンホールポンプ場機能検討、塩浪地区住宅団地地下水道整備工事(繰越)  
 ●村全体の整備状況 処理区域面積616ha、処理区域内人口3,465人

